

令和3年度各地区ミーティング回答事項の対応方針調書(4.西大村)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
1	自衛隊のゴミの受け入れについて	自衛隊が草を刈られているが、その処理の方法を教えてください。環境センターの焼却炉火災の影響などが無いでしょうか。	海上自衛隊大村航空基地の件だと思うが、航空基地から相談に来られ、陸上自衛隊を合わせた管内のゴミ(草)について週2回受け入れることで調整している。今回の火災後も引き続き同じように処理を行うことは可能であるとお伝えしている。	市民環境部長	環境センター	市民環境部長の回答のとおり
2	環境センター焼却炉の火災後の処理について	焼却炉火災後の処理について、他市へ依頼することによる1日あたりの費用はどのくらいかかっているか。費用も含めて広報紙などで市民へ周知してほしい。	1日の費用は、家庭・事業所からのゴミについて環境センターへ収集し長崎市など他市へ運搬する費用が4～8月末までで1日平均174万円、他市で焼却する費用が約203万円、合計約377万円となる。この状況については市広報紙に掲載し周知を行っているところである。	市民環境部長	環境センター	市民環境部長の回答のとおり
3	道路環境の整備について	①西中正門を出た歩道にあるナンキンハゼの根が張り道路が盛り上がり大変歩きづらいので、整備をお願いしたい。 ②ポーリング場からバスターミナルに出る道路にイチヨウの大木があり、間隔が狭く車両が見えづらい。交通上問題であるので整備をお願いしたい。	①どのように切ったらよいか、検討をさせていただきたい。 ②台風前にイチヨウの剪定をしないと危険という相談を受けている。間隔についてはある程度支障がないものと考えているが再度確認をさせていただきたいと思う。	都市整備部長	道路課	①歩道の盛り上がりにつきましては、ナンキンハゼの根が太くなることで、根が歩道の舗装や縁石を持ち上げ、根上がりが発生し、歩行者の通行に支障をきたす状況となっております。対策につきましては、街路樹の専門家に相談しながら、歩行者の安全確保について検討いたします。 ②街路樹であるイチヨウにつきましては、都市の美観向上や道路環境を保全するものであり、適切に維持管理を行っていきたくと考えております。 また、車両からの見通しについては、一部の植栽樹から雑草が生い茂り、車両が見えづらい箇所がありましたので、見通しを確保するため、草刈りを実施いたします。
4	防災対策について	古賀島東地区はハザードマップが作成されている地区ではないが、これからは内水氾濫による洪水が考えられる。防水マップに内水氾濫をつけることを検討されていると思うが、何ミリ以上が内水氾濫の目安になるのか教えていただければ自主防災組織としても助かるので、市民に分かりやすいマップを作ってほしい。	内水氾濫については市としても調査はできていない状況だが、どのくらいの量になるかは地域によっても異なり、市内で大きな内水氾濫は起こっていないが、対応については今後研究していきたい。	総務部長	安全対策課	総務部長回答のとおり
5	町内会加入申込書の文言について	市から配布されている町内会加入申込書があるが、その文言について町内会加入を促すような文章とは思えない。長年、町内会長をしていて初めて見たが、いつ頃から配布しているのか。文章をもう少し考えていただきたい。	市民課へ転入届などで来庁された際、町内会長名などを記載し市民の方へお渡ししている。4～5年前から配布していると思うが、町内会長会連合会へもご相談して加入促進につながるチラシ・文章に変更したい。	市民環境部長	地域げんき課	市民環境部長回答のとおり。 町内会加入申込書の文章について、大村市町内会長会連合会へ確認し修正を行いました。11月中旬から修正後の申込書を市民課で配布しています。

令和3年度各地区ミーティング回答事項の対応方針調書(4.西大村)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
6	①公共施設Wi-Fiの設置について ②コロナ禍の公共施設利用人数制限について	①公共施設内全部で利用できるように無料Wi-Fiの増設など整備してほしい。 ②コロナ禍の中、施設内の部屋の利用人数が制限されているが、これがいつまで続くのか。人数制限を50%から80%くらいにするなどできないか。声を出す活動も制限されている状況だがいつまで続くのか、どんな状況であれば緩和されるのか見通しがあれば教えていただきたい。	①現在、公共施設に14ヶ所、観光施設に12ヶ所Wi-Fi整備をしている。今年度は各出張所と小学校の体育館に整備している。今後も利用者の声を参考にして利用可能な施設を増やす方向で整備していきたいと考えている。 ②コロナ禍での市の施設利用にご苦労おかけしている。現在、国でワクチン接種証明・検査パッケージに関する行動制限緩和の実証実験が行われており、今後国からイベントなどのあり方等が示されると思うので、国の動向を踏まえ、市でも検討したいと考えている。	①企画政策部長 ②福祉保健部長	①広報戦略課 ②国保けんこう課	①【広報戦略課】 現在、公共施設に14ヶ所、観光施設に12ヶ所Wi-Fi整備をしている。今年度は各出張所に整備をしている。また、避難所開設時においては、小中学校の体育館においても無料のWi-Fiが利用できるように整備をしている。今後も利用者の声を参考にして利用可能な施設を増やす方向で整備していきたいと考えている。 ②【国保けんこう課】 市の屋内施設の収容率については、11月10日から大声での歓声等がない前提のイベントの場合は100%、大声での歓声等が想定されるイベントの場合は50%に変更しています。今後も国や県の動向を踏まえ、検討したいと考えています。
7	町内会のあり方について	開発された地区があり人口が増えたが町内会加入率は低い。町内会加入のメリットがないと言われる。町内会のあり方について市としてどのように考えるか。	大村市内の加入率は73.3%であり西大村も同率くらいである。加入率が下がっている地区があることは認識している。町内会加入に向けて広報紙や啓発のジャンパーを職員が着用するなど各種啓発活動を行っているが、加入率低下を止めるための実行力のある取組について市長を含め検討しているところである。新しい住宅の方については、平成29年に宅建協会・全日本不動産協会と大村市、町内会会長会連合会が協定を結んでおり加入促進をお願いしているが、協会や事業所へ再度市から依頼し、町内会会長会連合会と連携して進めていきたい。	市民環境部長	地域げんき課	市民環境部長回答のとおり。
8	市の施設について	旧中地区公民館や中央保育所跡の活用について市はどのように考えているか。一昨年の地区別ミーティングでシーハットトレーニングジムのような体育施設を中地区周辺に整備できないかという意見が出ていたと思うが、活用について市の考えをお聞かせいただきたい。	市内には空いている公共施設が中央保育所等を含めいくつかあるが、利用が決まっていない施設については売却し財源を得ることが基本的な考え方である。売却する場合は解体が必要であり、中央保育所は現在倉庫として活用しているので、一体的に売却する場合は保管先を確保する必要がある。保管先の整理をしてから売却を考えている。運動施設整備については、西大村地区を含め他地区からも要望があるので、今後検討を進めていきたい。	市長	企画政策課	市長回答のとおり。なお、旧中地区公民館についても、旧中央保育所と同様に、現在、倉庫として活用している。別の場所への保管先の確保後に、今後の活用を検討することとなる。
9	長崎ヴェルカと大村市の連携について	長崎ヴェルカの試合が県内各地で行われるが、大村市での試合開催は1回のみであるが、大村市と長崎ヴェルカは準ホームタウン的に接していくのか、あるいはイベントが予定されているのか、長崎ヴェルカと大村市のプランは何かあるのか。	①シーハットおおむらで開催される長崎ヴェルカへの支援としては、施設使用料を優遇している。Vファーレン長崎については、イベントで市の物産PRを行い商品提供をしている。今後長崎ヴェルカともお話をさせていただきながら、市としての支援を考えていきたい。 ②長崎ヴェルカの岩下社長とも話をさせていただき、市民のシーハット利用も確保しながら長崎ヴェルカの施設利用を進めていきたいと考えている。今回はポートルース大村も協賛している。ぜひみなさんに会場へ足を運んでもらいたい。	①市民環境部長 ②市長	スポーツ振興課	市長、市民環境部長回答のとおり
10	防災ラジオの活用について	防災ラジオは新型コロナの情報や行方不明者の情報などが発信されて助かりますが、さらに地域コミュニティで有用な情報、例えば西大村地区またはその地域のみのお知らせなどに活用できないか。活用できれば地域コミュニティの充実につながると思う。	これまで同様の要望をいただいている。機能はあるが初期投資に費用がかかるため費用負担や入力方法など運用について、先進地自治体へ調査を行っているところです。検討していきますのでもうしばらくお待ちいただきたい。	総務部長	安全対策課	総務部長回答のとおり

令和3年度各地区ミーティング回答事項の対応方針調書(4.西大村)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
11	文化施設の建設について	以前の市民会館ではコンサートなど自分たちで活動して開催していた。新たな文化ホールの建設があると聞くと、若者を呼び込むようなイベントを開催できる施設の建設計画があるのか。	①市民会館の解体後、新たな文化ホール建設の請願をいただいている。検討委員会を立ち上げ検討をしているが、市の大型建設事業として新庁舎建設を優先しているところである。新たな文化ホール建設には10,000㎡の建設用地も必要であり、状況を見極めながら今後も検討していきたい。 ②文化ホールの建設については、新庁舎建設地が決定した後市有地の中で考える必要があり、収容人数・規模、費用、場所などを検討していく必要がある。若者が集まるイベントは積極的に行う必要があると考えており、ポートレース大村や図書館、さくらホールで開催していきたいと考えている。市民の方が利用できる最大40万円の助成金があるので、ぜひみなさんからいろいろな提案がいただければと思う。	①教育次長 ②市長	文化振興課	市庁舎建設用地について決定後、状況を見ながら文化ホールについても建設の是非、財源、場所、規模等検討を再開していきたいと考えています。
12	フードドライブについて	貧困世帯が非常に多く全国的にも子どもたちや若い母親がコロナ禍により食べ物に困っていると聞くと、大村市に貧困で困っている子どもたちがどのくらいいるのか。また、食品ロスの観点からフードドライブを設置していただけないか。	大村市の貧困の子どもたちの率については大村市が作成したレポートがある。レポートによると、6～7人に1人という報告があり、金銭的な貧困だけではなく様々な貧困がありどのような対応ができるか進めてきている。4～5年前の調査なので、コロナもあり再調査が必要ではないかと感じている。市として子ども食堂はやっていないが、民間の3団体が公共施設で月1回子ども食堂を実施されたり、ホテルで朝食の提供などをされている。市としては場所の提供など協力をさせていただいている。市へフードドライブなど相談・連絡があればつなぐように調整したいと考えている。市が積極的に介入するより民間独自にやっていただいた方がやりやすいと思うし、側面から応援する方が良いと考えている。レポートはお渡しできるのでご連絡いただきたい。	市長	こども政策課	市長回答のとおり
13	交通関係について	車と自転車の事故など見受けられるが、一旦停止が見えるのかなど交通事故の検証は市でも行っているのか。警察だけでなく市でも検証しその結果を町内会へ伝えていただければと思う。	①大村警察署管内での事故は、令和2年度は前年度と比較して約33件減少しており、近年は減少傾向にある。警察の情報を含めどのようなことができるか検討したい。 ②各地区からの地区要望で道路等の整備要望を出していただくことも事故防止対策につながると思うので意識して取り組んでいきたい。	①総務部長 ②市長	安全対策課	総務部長、市長回答のとおり